2025 年度 日本学生支援機構大学院第一種奨学金 採用時返還免除内定候補申請について

1. 制度

日本学生支援機構第一種奨学金受給者に対する「特に優れた業績による返還免除」について、 2018年度以降の博士課程(後期課程)進学者(2018年度以降一貫制博士課程3年次進級者 を含む)から「返還免除内定制度」が設けられることになりました。

これは、貸与終了時に選考を行っている返還免除候補者の推薦に加え、博士課程(後期課程)(一貫制博士課程の後期課程相当を含む)について、進学時に返還免除の内定候補者を推薦する制度です。制度の詳細は、別紙「特に優れた業績による返還免除内定制度のご案内」を参照してください。

2. 対象者

2025 年度に<u>博士課程(後期課程) I 年次に入学し、第一種奨学生として採用された者</u>を対象とします。

- ① 一貫制博士課程後期相当分(3年次相当)への進級者も対象となります。
- ② 2025 年度中に実施した全ての採用種別(定期採用、緊急採用)の採用者が対象となります。
- ③ 第一種奨学金(海外大学院学位取得型対象)および第一種奨学金(海外協定派遣対象)の採 用者は対象となりません。
- ④2025 年度貸与終了(予定)者は対象となりません。
- ※国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業(BOOST)次世代 AI 人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)」の支援を受けた者は、「特に優れた業績による返還免除制度」の対象外となります。

3. 推薦枠

1名

4. 申請手続き

以下のとおり、申請書類を提出してください(郵送可)。

※学会参加等により、やむを得ず提出期間内に申請ができない場合は、<u>事前に</u>学生生活課へ相 談してください。

申請書類:①「博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書」

②博士前期課程・修士課程の成績証明書(学外出身者のみ必要。本学出身者は提出 不要)

提出期間: || 月 | 4 日(金)~|| 月 28 日(金) 事務室開室時間内 ※郵送の場合は最終日消印有効 提出場所:学生生活課(今出川校地:寒梅館 | 階、京田辺校地:成心館 | 階) ※郵送の場合の送付先

今出川校地 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入京田辺校地 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 I-3

5. 具体的な評価項目

各研究科の評価項目、基準は | | 月 | 4 日(金)より学生生活課と各研究科事務室で公表します。

6. 選考および結果通知

- ・大学が定める選考基準に則して選考を行い、推薦者を決定します。
- ・本学から日本学生支援機構への推薦可否は、2026年3月中旬頃、申請者全員に通知します。
- ・決定通知は、2026年5月以降に日本学生支援機構より大学宛に到着しますので、推薦対象者に改めて通知します。

7. 内定者として決定した場合の注意事項

・貸与を終了する年度に返還免除の申請をする必要があります(内定の身分のみで自動的に返 還免除が確定するのではありません)。

8. 内定者の内定取消

- ・貸与期間中に奨学金の交付に係る「停止」または「廃止」の処置を受けた場合や、修業年限 内で課程を修了(学位取得)できなくなった場合は、内定取消となります。なお、その場合 でも、貸与を終了する年度に返還免除の申請をすることができます。
- ・内定者が、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業(BOOST) 次世代 AI 人材育成プログラム (博士後期課程学生支援)」の支援を受けた場合は、「特に優れた業績による返還免除制度」の対象外となります。

【本件に係る問い合わせ先】

同志社大学 学生生活課 月~金(祝日を除く)9:00~11:30 12:30~17:00 今出川校地(寒梅館 1 階)Tel 075-251-3280 京田辺校地(成心館 1 階)Tel 0774-65-7430